

こぶしだより

1998年4月10日(金)

第214号

発行 小ぶし作業所

宇都宮市柳田町1401

☎0286(62)1911

ふたたび感動!! どんぐりの家

去る3月22日(日)、宇都宮市駒生町にある栃木県教育会館大ホールに於いて、映画『どんぐりの家』(アニメ)上映会が午前一回、午後一回行われました。会場には午前午後合わせて784名の方が足を運んで下さいました。今回の上映会は、こぶしの他に県聴覚障害者協会、栃木県手話通訳問題研究会の三団体が中心となり実行委員会を結成し取り組んできました。『どんぐりの家』が完成して半年余り、これまでに、けやき作業所主催の上映会(真岡・芳賀)を皮切りに、宇都宮・大田原・那須・鹿沼・栃木・日光等でも開催されており、組織の面で不安を抱きつつも、全国の取り組みや県内での様子などを出しながら、是非一人でも多くの人と感動を分かち合い理解を深めてもらおうと、

最後まで頑張ってきました。直前のマスコミの宣伝もあつてか、当日券を求める方が予想以上に多く又、お子様連れの方も目立ちました。一方、会場には県内の共作連加盟作業所の他、今回はこの映画のモデルにもなっている埼玉、ふれあいの里どんぐりから仲間と職員が参加し、舞台あいさつと物品販売、サインタ

最近、こぶしのトイレがともきれいになっています。というのも、3月から毎週月曜日の午前中ボランティアとして掃除を引き受けてくれた方がいるのです。お名前は加藤弘子さん。加藤さんは長い間こぶしの後援会に加入して下さっている方で、今度の最終実行委員会が未だ開催されておらず、栃木県「どんぐりの家」を観る会を今後どう発展させるかは未定ですがこれを期に更に関係を深め、連携して行けたら良いと思っています。最後に、チケットお買い上げ下さいました皆様当日要員としてお手伝いいただいた皆様他、ご協力下さいました皆様に心よりお礼申し上げます。

望む。

・本日に感動しました。学校などに障害者の方を迎えてふれあう時間があれば、もっと多くの人に理解されると思います。

・感動しました。重い障害をもった人も安心して暮らせる社会づくりが、もっとも必要だと思っています。

・私は障害者です。来て良かったです。ガンバります。

・私は今、4年生です。一学期に手話をなりました。「どんぐりの家」をみて、とても命の大切さが分かりました。よかったです。

・自分が親になった時、どうすればよいか考えさせられた。

(14才男)

(鈴木)

ツチング(聴覚と視覚に障害がある方の手話)の体験コーナーを設置しました。一回目の上映終了後、募金や署名、物品購入の訴えをしようとして待ち構えていたのですが、なかなか人が出てきません。会場を覗いてみると、どんぐりの方のあいさつに耳・目を傾け座席でアンケートにペンを走らせる人たちがほとんどでした。又、目を真っ赤にしハンカチで目頭をおさえる人たちの姿もありました。アンケート回収約50枚。この数からこの映画が与えた感動の大きさが窺えたように思います。そして、ロビー売店では作業所手作りの品々を手にし、募金や署名に快く応えて下さる方々であふれていました。

お世話になります
加藤弘子さん

お子さんが幼稚園に入園されたそのあいた時間をボランティアにと申し出てくれました。掃除をととも丁寧に行って下さって、トイレの中も明るくなったような感じでした。そんなご好意に甘えるだけでなく、仲間も職員ももっと丁寧にトイレを使いたいものです。

(荒井)



私には生まれてから初めて感動した瞬間がありました。

感動しました。親と子の絆を強く感じた。個人では限界があるため、国、県、市町村の助成金の増を強く

31 (日) 休所

30 (土) 休所

24 (日) 休所

23 (土) 休所

17 (日) 休所

16 (土) 休所

10 (日) 休所

9 (土) 休所

5 (火) 休所

2 (土) 休所

5月 休所

29 (水) 休所

26 (日) 休所

25 (土) 休所

19 (日) 休所

18 (土) 休所

12 (日) 休所

11 (土) 休所

4 & 5 休所

① 職員会議

② 職員会議

③ 職員会議

④ 職員会議

⑤ 職員会議

⑥ 職員会議

⑦ 職員会議

⑧ 職員会議

⑨ 職員会議

⑩ 職員会議

⑪ 職員会議

⑫ 職員会議

⑬ 職員会議

⑭ 職員会議

⑮ 職員会議

⑯ 職員会議

⑰ 職員会議

⑱ 職員会議

⑲ 職員会議

⑳ 職員会議

㉑ 職員会議

㉒ 職員会議

㉓ 職員会議

㉔ 職員会議

㉕ 職員会議

㉖ 職員会議

㉗ 職員会議

㉘ 職員会議

㉙ 職員会議

㉚ 職員会議

㉛ 職員会議

㉜ 職員会議

㉝ 職員会議

㉞ 職員会議

㉟ 職員会議

㊱ 職員会議

㊲ 職員会議

㊳ 職員会議

㊴ 職員会議

㊵ 職員会議

㊶ 職員会議

㊷ 職員会議

㊸ 職員会議

㊹ 職員会議

㊺ 職員会議

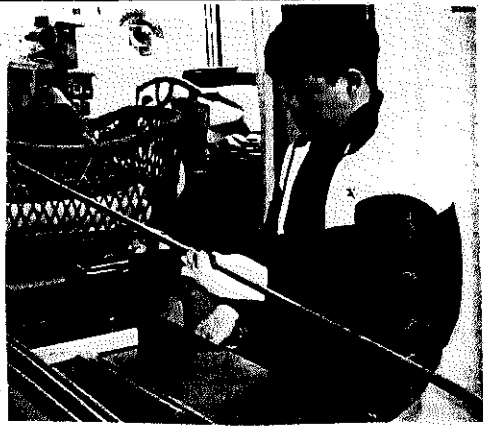
㊻ 職員会議

㊼ 職員会議

㊽ 職員会議

㊾ 職員会議

㊿ 職員会議



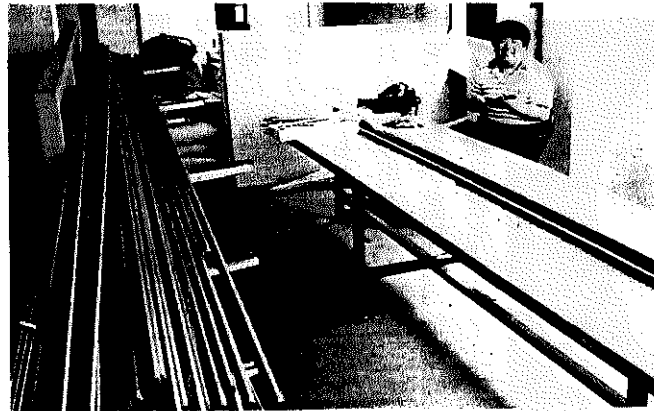
当初は何名かの仲間が試みましたが、結局Sくんだけ（途中からMくんも）の作業と

こぶしでは、H3・7から河内町にある誠和工業さんより仕事をいただいています。そこではバスの各所に使われる種々なパイプを加工しています。こぶしではエア・パイプ、オイルパイプ・エアコンパイプなど、指定された寸法と本数に切り揃える作業をしています。万力にはさんだパイプを専用のカッターで切るので、微妙な力加減が難しく、ちよつと力を入れ過ぎると切り口がつぶれてしまいます。又、少しの誤差しか許されな

ありがとう 誠和工業さん

ですが、指導会議で討議を重ね、今年度（97年度）いっばいで作業を止めることになりました。とても残念なことです。ありますが、パイプ作業を通して得たものは多く、それらを今後に生かしていきたいという努めたいと思います。

何かと御配慮をいただきました。誠にありがとうございます。大変お世話になりました。



なりました。正確、かつ丁寧なことでは定評があり、集団の中での作業が苦手なSくんにとってはまさにピッタリの作業で、「自分の仕事」として意欲的に取り組んでいました。しかし、他の作業でも同様の傾向がみられますが、不況の影響などで安定した受注をうけにくくなったり、人員体制の面など、いくつかの問題点がでてきました。Sくんの事をいつも気にかけて仕事をだして下さった誠和工業さん

さようなら 松永くん

こぶしの松永晃一くんが都合により3月いっばいで退社することになりました。今朝も残念ですが、今後とも応援、ご協力。（送別会等4月5日に）

（桜庭）

日本障害者協議会機関紙「JDジャーナル」のページをめくっていて驚いた。今までの福祉施設の経営感覚では全く理解できない見出しが目につく。飛び込んだきたのだ。不見識にもこの2年前の出来事を私は知らなかった。「2年ほど前、神奈川県においては、精神障害者グループホームで社会福祉法人の認可を行った。その折、私は、この法人の設立事務をしたのだが、神奈川県からの、これからの精神障害者の地域生活支援の

みんな なで



あるべき姿を考えて、グループホームによる社会福祉法人の設立・許可をしたと聞いている。」（全国精神障害者地域生活支援協議会代表 大友勝氏）

前回は社会福祉制度の基礎構造改革に言及したが、その検討項目の中の「ボランティア団体や住民参加型民間団体などの活動の位置づけや、社会福祉法人取得を可能にすることを検討する必要がある。」という内容がある。民間活力とは何も企業が参画してくるだけではない。こうした住民組織も含まれる。この中には勿論安上がり福祉という側面が強いが、福祉のあり方として住民参加型の事業経営は本



大地

'98.3



（鬼やんま）